

## 殺菌剤

## STダコニール1000

## TPN水和剤

令和6年5月29日付けで以下の適用拡大が登録されました。

## 【変更事項】

- ・作物名「チューリップ」に、希釈倍数「10～30倍」、使用液量「3L/10a」、使用方法「無人航空機による散布」を追加する。
- ・作物名「アスパラガス」に、希釈倍数「40倍」、使用液量「10L/10a」、使用方法「常温煙霧」を追加する。
- ・作物名「リーフレタス」を「非結球レタス」に変更する。
- ・作物名「ひろしまな」を「非結球はくさい」に変更する。
- ・作物名「たばこ」の使用時期を「収穫10日前まで」に変更する。
- ・使用時期が「—」の作物について、「発病前～発病初期」に変更する。

## 【変更部分】

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	TPNを含む農薬の総使用回数
チューリップ	褐色斑点病	1000倍	100～300L/10a	発病前～発病初期	6回以内	散布	6回以内
		10～30倍	3L/10a			無人航空機による散布	
非結球レタス	すそ枯病 べと病	1000倍	100～300L/10a	収穫21日前まで	2回以内	散布	2回以内
非結球はくさい	白斑病			収穫28日前まで			
たばこ	うどんこ病	700～1000倍	25～150L/10a	収穫10日前まで	2回以内	散布	2回以内
花き類・観葉植物 (ばら、きく、 チューリップ、ゆり、 りんどうを除く)	うどんこ病 斑点病	1000倍	100～300L/10a	発病前～発病初期	6回以内		6回以内
ばら	黒星病 うどんこ病 斑点病						
きく	黒斑病 褐斑病 白さび病 うどんこ病 斑点病						
ゆり	葉枯病 斑点病						
りんどう	葉枯病 褐斑病						
しきみ	炭疽病						
つつじ類	褐斑病						
			200～700L/10a				

次頁へ続く

前頁より続く

常温煙霧として使う場合

作物名	適用場所	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	TPNを含む農薬の総使用回数
アスパラガス	温室、ガラス室、ビニールハウス等密閉できる場所	斑点病 褐斑病	40倍	10L/10a	収穫前日まで	4回以内	常温煙霧	4回以内

使用上の注意事項の変更

【変更事項】

- ・花き類・観葉植物に使用する場合、花卉に薬液が付着すると漂白・退色などによる斑点を生じる場合があるので着色期以降の散布はさけること。また、薬液による汚れが生じるおそれがあるので、収穫間際の散布はさけること。ただし、球根生産（チューリップ）の場合は、問題なく使用できる。

使用上の注意事項などについては、製品に貼付されているラベルを参照のこと。

住友化学株式会社